

北海道新幹線がやってくる。

スペシャル

平成28年3月26日、北海道新幹線が開業しました。

ついに、新たな時代の幕開けの日を迎えました。歴史が変わる瞬間を、現地に足を運ばれて立ち会った方や、テレビ・新聞でご覧になった方も多いのではないのでしょうか。

今回は、北海道新幹線開業までの歴史と、今後の取り組みを紹介します。

●開業までの歴史

今から52年前の昭和39年、日本初の新幹線となる東海道新幹線（東京～新大阪間）が開業しました。その後、昭和48年に北海道新幹線の整備計画が決定され、昭和63年には新幹線の走行も可能な青函トンネルが開通しました。国の財政難から建設が凍結された時期もありましたが、平成8年に駅とルートが公表され、平成16年には着工が決定し、平成17年5月に工事が始まりました。



北海道新幹線新函館(仮称)・札幌間建設工事起工式

▲北海道新幹線建設工事の起工式

平成26年10月に北海道に初めて新幹線車両が陸揚げされ、同年11月には、本州と北海道とをつなぐレールが一つに結ばれ、平成28年3月26日に開業を迎えました。

北海道新幹線の整備決定から開業まで、実に40年以上の歳月が経過しましたが、地域にとって長年待ち望んでいた新幹線開業が、ようやく実現しました。



▲新幹線車両の陸揚げ

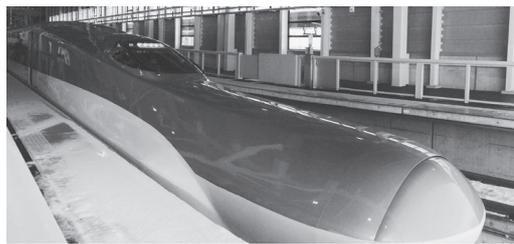
●開業後の取り組み

今年は、北海道新幹線開業を記念し、さまざまなイベントを開催します。

4月からは、青森、弘前、八戸、函館の4市による、まち全体をパビリオンに見立てた「青函圏周遊博」を、6月には、これまで実施してきたハーフマラソンに加え、本市で初めてとなるフルマラソンを開催します。

また、7月には、道内各地の食・物産・観光PRをテーマとした「はこだてグルメガーデン」や道産食材を用いたメニューを提供する「函館まちごちフェア」を、9月には、函館・道南や東北6県等の食が大集結するグルメイベント「はこだてグルメサーカス」を開催するなど、本市の魅力を広く発信します。

新幹線の開業効果を一過性のものに終わらせることのないよう、「何度訪れても新たな発見があるまち」として函館を磨き上げ、まちの魅力を進化させてまいります。



▲試乗会で公開された新幹線車両

5月号は4月30日(土)までに配布します

人口と世帯

世帯数

143,392世帯 (193減)

人口

総数 267,940人(351減)

男性 122,008人(188減)

女性 145,932人(163減)

平成28年2月末現在

()内は前月比

子どもなんでも相談110番

子育て・病気・虐待など、0歳から18歳までの子どもに関する相談に応じます。

☎32-3192

(平日8:45～17:30)

FAX32-1506

✉ kodomo110@city.

hakodate.hokkaido.jp

住宅用火災警報器の設置・点検を!

全ての住宅に設置が義務付けられています。また、定期的な掃除機等でホコリを取り、あわせて点検をしましょう。

お問合せ

消防本部予防課

☎22-2144

町会・自治会に加入しましょう

はこだての まちを支える町会は あなたの家族を守ります

函館市民憲章

(昭和52年5月3日制定)



- 1 真心あふれる函館市民、あたたかいまち
- 1 健康で働く函館市民、にぎわうまち
- 1 文化を誇る函館市民、はぐくむまち
- 1 自然を生かす函館市民、きれいなまち
- 1 郷土を愛する函館市民、のびゆくまち

公立はこだて未来大学と共同研究を行い、表紙・裏表紙を情報デザインコース木村健一研究室に所属する奥村 美奈代さんによるデザインに改定しました。

今後も、市民の皆さんの役に立つ情報をお届けできるよう努めてまいります。

